

## 2. 業務の実施体制

この重点的調査観測は、国立大学法人東海国立大学機構、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国立研究開発法人防災科学技術研究所の3機関が協力体制を構築し、関係する研究機関（者）の参加・協力を得て実施する。調査観測代表機関は、国立大学法人東海国立大学機構（研究代表者：鈴木康弘）とする。

調査観測項目	担当機関	担当者
研究代表者	国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学	鈴木 康弘
震源断層シナリオ評価のための詳細位置形状・変位量調査及び総合解析（サブテーマ1）	国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学 同 同 学校法人 東洋大学 国立大学法人 東京大学地震研究所 国立大学法人 広島大学 国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学 同  国立大学法人 広島大学大学院人間社会科学研究科 国立大学法人 広島大学文学部 国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学	鈴木 康弘 松多 信尚 杉戸 信彦 渡辺 満久 石山 達也 後藤 秀昭 木村 ひなた※ 2 三島 麟太郎※ 2 山中 蛭※5  牧田 智大※5 山下 日和※5
地震発生予測のための活動履歴調査（サブテーマ2）	国立研究開発法人産業技術総合研究所 同 同 国立大学法人富山大学 同 国立大学法人信州大学	吾妻 崇 重松 紀生 中島 礼 安江 健一 立石 良 廣内 大助
断層の三次元地下形状把握のための調査観測（サブテーマ3）	国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学 同 同 同	渡辺 俊樹 山岡 耕春 田所 敬一 市原 寛
断層近傍及び都市域における強震動予測向上のための調査（サブテーマ4）	国立研究開発法人防災科学技術研究所 同 同 同 同	藤原 広行 森川 信之 先名 重樹 前田 宣浩 岩城 麻子
不確定性を有する地震予測情報に関する情報発信のあり方に関する調査研究（サブテーマ5）	国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学 減災連携研究センター 同 同 同 同	鷺谷 威  光井 能麻※2 橋富 彰吾※5 甘 佩鑫※2 白 阿栄※3

国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学 工学部	能島 暢呂
国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学 流域圏科学研究センター	久世 益充
国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学大 学院自然科学技術研究科	秋田 祐輔※2
同	横山 太郎※1
同	白井 拓己※1
同	加藤 有人※5
同	加藤 圭悟※4
国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学大 学院工学研究科	高橋 幸宏※5
関西大学社会安全学部	林 能成
公益財団法人地震予知総合研究振興会東濃 地震科学研究所	木股 文昭

※1 令和2年度

※2 令和2～3年度の期間

※3 令和3年度

※4 令和3～4年度の期間

※5 令和4年度